

大阪湾港湾広域防災協議会（第10回） 議事録

日時：令和5年3月24日（金）13:30～14:25

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するためWEB会議とした。

委員：近畿地方整備局、第五管区海上保安本部、近畿運輸局、神戸運輸監理部、大阪港湾局、兵庫県県土整備部、和歌山県県土整備部、神戸市港湾局、京都府港湾局

事務局：近畿地方整備局 港湾空港部
事業継続計画官、港湾空港防災・危機管理課長

【議事要旨】

○大阪湾港湾広域防災協議会の規約について説明

- ・京都府の委員参加について説明。
- ・特に意見なし

○大阪湾港湾機能継続計画推進協議会（第15回）の概要について報告

- ①令和4年度の検討の実施状況について
- ②舞鶴港を組み込んだ大阪湾港湾事業継続計画の検討について
- ③大阪湾諸港における新たな災害リスクに対する広域的な連携の検討について
- ④図上訓練結果のまとめ及び今後の取組み課題について
- ⑤大阪湾BCP（案）の構成の変更について

以上、5件について報告。

意見

- ・南海トラフ時に舞鶴港は支援側となるが、対応事例が無く、燃料の調達や支援時の船舶運送業に係る費用の取り扱いについて、東日本大震災での対応事例を参考に検討を取り入れていただきたい。

○令和5年度大阪湾港湾機能継続計画推進協議会の検討項目について報告

意見

- ・「海・船」の視点からの検討について、各港BCPでの参考のため、新たに検討された項目を随時提供いただきたい。
- ・気象庁の臨時情報は南海トラフに関連する情報であり、広域的な対応として今後も検討を取り入れていただきたい。

○その他

- ・特に意見なし

－以上－